

山口県感染症発生週報

(第50週:平成30年12月10日～12月16日)

1 全数把握感染症

・結核:4例(下関2例、周南、山口)

【4類感染症】

・A型肝炎:1例(山口)

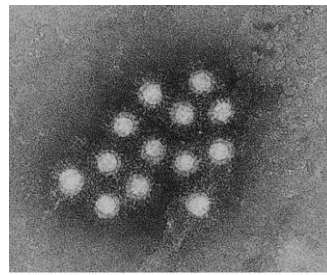
【5類感染症】

・アメーバ赤痢:1例(下関)

・急性脳炎:1例(下関)

・百日咳:第49週追加 2例(宇部)、第50週 3例(宇部)

・風しん:4例(宇部、下関3例)全国的に30～50代の男性に多い状況です。風しんにかかったことがなく予防接種歴もない方は、予防接種を受けることを検討してください。



A型肝炎ウイルス CDC/Betty Partin

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:県全体の定点あたり報告数が1.00を上回り、流行期に入りました。下関、岩国で発生が多くなっています。迅速検査診断結果でA型陽性が55例、B型陽性が2例、臨床診断・型不明が43例ありました。

・RSウイルス感染症:岩国、周南、防府、宇部、で発生が多い状況です。

・咽頭結膜熱:山口で増加し、警報レベルとなりました。 [警報レベル:山口(1週目)]*

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:岩国で警報レベルが続いています。 [警報レベル:岩国(6週目)]*

・水痘:長門で増加し、警報レベルとなりました。防府、萩で増加し、注意報レベルとなりました。岩国で注意報レベルが続いています。

[警報レベル:長門(1週目)、注意報レベル:岩国(2週目)、防府(1週目)、萩(1週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。

<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	48週	49週	50週	疾患名	48週	49週	50週
インフルエンザ	26	56	100	ヘルパンギーナ	10	12	9
RSウイルス感染症	36	16	37	流行性耳下腺炎	7	4	3
咽頭結膜熱	14	14	41	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	161	137	150	流行性角結膜炎	8	15	13
感染性胃腸炎	459	427	453	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	18	22	27	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	25	20	19	マイコプラズマ肺炎	0	3	0
伝染性紅斑	6	13	17	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	21	28	26	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	20	67	1	2	0	3	5	0	2	100
RSウイルス感染症	1	9	0	10	6	1	9	1	0	37
咽頭結膜熱	7	1	0	1	2	29	1	0	0	41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	26	1	47	4	12	13	0	2	150
感染性胃腸炎	103	28	13	150	13	51	74	0	21	453
水痘	2	5	1	6	3	2	2	4	2	27
手足口病	0	6	6	1	2	0	4	0	0	19
伝染性紅斑	0	1	0	9	3	2	1	0	1	17
突発性発しん	5	1	2	7	1	2	5	0	3	26
ヘルパンギーナ	1	0	0	7	1	0	0	0	0	9
流行性耳下腺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	4	2	7	0	0	0	0	0	0	13
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・風しん:風しんウイルス1E型(検体採取週 第46週)が検出されました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632

<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/>